

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山積水工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8558 岡山市東区古都宿210	
本票作成	部署名：経営企画部 設備グループ				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	高性能フェノールフォーム断熱材、ポリプロピレン硬質発泡体、不燃化粧パネル、FRP継手、塩ビ管製品 従業員数：147人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	1	岡山積水工業株式会社		岡山市東区古都宿210	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度 ( 1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)			目標年度 (平成 30 年度)					
	5,899 t CO <sub>2</sub>			5,840 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 29 年度) の排出量					
	1	岡山積水工業株式会社		5,899 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	基準年生産数量：4,898千t		基準年度	目標年度
	目標年生産数量：4,898千t ※昨年から生産品目の変更により数値が変わっています。		1,204.37 t CO <sub>2</sub> / ( 千 t )	1,192.32 t CO <sub>2</sub> / ( 千 t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 29 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

- ・基準年と目標年の生産数量は同じとし、省エネによるCO<sub>2</sub>削減で原単位を対前年1%以上削減する。
  - ・平成28年度から製品構成が変化し、前計画での値を使用すると実態とかけ離れたものとなるため、今計画より省エネ法（特定、指定）にて報告している際に用いている生産数量にて原単位当たりの排出量を算出するように変更する。
- ※省エネ法（特定、指定）届出は平成28年度報告分より温室効果ガスの排出量と密接な関係を持つ値を変更

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・省エネ法に基づくエネルギー統括者を社長とし、ISO14001により運用管理を行う。
- ・委員会を開催し、毎月エネルギー使用量、CO2排出量のチェックを行う。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山積水工業 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場照明のLED推進</li> <li>・老朽化設備メンテナンスによる効率改善</li> <li>・クーリングタワーのINV化</li> <li>・ボイラー排熱回収</li> <li>・油圧式射出成形機のポンプ停止、サーボモーター化（テスト）</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山積水工業 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高圧トランスの更新 10 t -CO2/年</li> <li>・油圧式射出成形機のサーボモーター化・電動化（第1期） 298 t -CO2/年</li> <li>・油圧式射出成形機のサーボモーター化・電動化（第2期） 294 t -CO2/年</li> <li>・空調設備の更新 10 t -CO2/年</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--